



11月5日(日)

## 町内消防団の技術を競う

### 伯耆町消防ポンプ操法大会



**町** 内消防団の技術の向上と士気の高揚を目的に11月5日(日)、鳥取県消防学校で伯耆町消防団が操法大会を実施しました。

当日は町内6つの分団が競技を行い、日ごろの訓練の成果を披露しました。

この大会で優勝した分団は平成30年6月に開催される、鳥取県西部消防ポンプ操法大会に出場します。



▲火点に向け注水姿勢をとる選手たち



▲操法終了しました

### 大会結果

【ポンプ車の部】優勝 第1分団

【小型ポンプ車の部】優勝 第6分団

11月18日(土)・19日(日)  
楽しいイベント盛りだくさん  
岸本公民館きないや祭

## 秋

の風物詩  
として町

民に親しまれている「岸本公民館きないや祭」が11月18日(土)・19日(日)に開催されました。

この祭りは、天保時代の吉長地内で牛馬や農具、たばこなどの物資が取り引きされていたのが始まりとされ、昭和38年から文化的行事が加わり、岸本駅前で開催されるようになりました。現在は岸本公民館を中心に、飲食コーナーや趣味の展示などを行っています。

祭り2日目は、公民館で無料のぜんざいがふるまわれたほか、和太鼓の演奏、コーラスグループの合唱などがあり、多くの人で賑わいました。

このほかにも、保育園児・小中学生の作品や公民館教室の作品展示、フリーマーケット、絵本の読み聞かせ、ロボット講座などいろいろな催しが行われ、子どもから大人まで、思い思いに祭りを楽しみました。



▲フリーマーケットで品定め

12月3日(日)

## 人権意識を高め、差別のない町を目指して

### 第13回伯耆町人権・同和問題実践研究交流会

#### 同和問題実践研究交流会

## 人

権同和問題の解消に向けた学習を進めるための実践研究交流会を、12月3日(日)鬼の館で開催しました。

交流会では、人権啓発標語入選者表彰や人権弁論、実践発表などが行われました。実践発表では、呼ぶ会代表の大森紀子さんが「知らないから偏見が生まれ、差別がおこる。正しく知ることによって偏見がなくなり、差別がなくなっていくと思う」と話しました。

その後の公演では、人権問題講演家の福永宅司さんの一人芝居が行われました。参加者は偏見が生む差別の悲しさを表現した芝居を熱心に鑑賞していました。



▲一人芝居を演じる福永宅司さん



▲人権啓発標語入選者の皆さん